

科研費調査報告展

伊勢商人

文芸

活動

2013

2月8日[金]

4月7日[日]

◆開館時間/10時~17時(入館は16時30分まで)

◆休館日/月曜(但し祝日の場合は翌日)

◆2月11日(月・祝)は開館、翌12日(火)は休館

◆入館料/一般500円「400円」 学生300円(高校生以上)

※「」内は20名様以上の団体料金



東都大馬街繁栄之図 歌川広重

シンポジウム

伊勢商人川喜田家代々の文芸活動

日時 3月16日(土)13:00~16:00

場所 津商工会館1階 丸之内ホール

【パネラー(敬称略)】

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 安田 文吉(南山大学人文学部教授)      | 飯塚恵理人(椋山女子学園大学文化情報学部教授) |
| 【パネラー兼コーディネーター】        | 神谷 勝広(同志社大学文学部教授)       |
| 安田 徳子(岐阜聖徳学園大学教育学部教授)  | 岡本 聡(中部大学人文学部准教授)       |
| 山田 和人(同志社大学文学部教授)      | 神津 武男(早稲田大学高等研究所招聘研究員)  |
| 富田 康之(北海道大学大学院文学研究科教授) | 早川 由美(愛知淑徳大学非常勤講師)      |

申し込み方法:電話にて石水博物館までお申し込みください。((TEL)059-227-5677)  
※申込先着80名様 ※聴講無料

文吉先生のギャラリートーク  
— お旦那のお遊び —

講師 安田文吉(南山大学人文学部教授)

日時 2月22日(金)・3月6日(水)14:00~15:00

場所 石水博物館 第1展示室

※事前申し込み不要 ※聴講には入館料500円が必要です。

同時開催 第2展示室

所蔵品展 川喜田半泥子とその周辺

半泥子と川喜田家 — 木綿問屋の当主として —



からくり人形「十段がえり」



老人図扇面 写案筆

**伊**勢商人の多くは、和歌、俳諧、国学、歌舞伎、浄瑠璃、能など様々な趣味を持ち、江戸や京、上方などの最先端文化を伊勢へ引き込み、高い水準の教養を保持していたことが知られています。

平成21年度から4年間にわたり南山大学安田文吉先生を研究代表とする8人の先生方により、科学研究費調査「江戸時代伊勢商人の文芸活動の研究—石水博物館所蔵文献資料を手がかりに—」（基盤研究B）が実施され、伊勢商人の幅広い文芸活動に関わる様々な新発見がありました。

本展はその集大成として、研究成果を作品や資料をとおしてご覧いただく展覧会です。

また、シンポジウムを開催し、調査にご参加いただいた先生方から報告させていただきます。



山本春正像 山本通春筆・伊藤仁斎賛



「爾然齋玄無法師家集」川喜田石水編



「著作室旧作自評摘要」曲亭馬琴著

# 伊勢商人の文芸活動

科研費調査報告展

次回展覧会

没後50年プレ企画展 川喜田半泥子と俳句  
一人誌『かいつむり』の仲間たち

■会 期：2013年4月12日(金)～5月19日(日)

展示替え休館

2013年4月8日(月)～11日(木)



### 交通アクセス

- JR・近鉄津駅より三重交通バス(久居駅方面行)にて15分、「青谷口」下車徒歩8分
- JR阿漕駅より徒歩12分
- お車をご利用の方  
【津市街から】国道23号線[大倉]交差点を県道776号線(久居方面)へ。JRの踏切を越え、約200m先岩田池手前の細い道(緑の看板あり)を左折。約300m先左側。(駐車場15台)

## 公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18  
【TEL】059-227-5677 【FAX】059-213-5789  
<http://www.sekisui-museum.or.jp/>

展示資料目録

第1展示室

科研費調査報告展「伊勢商人の文芸活動」

平成25年2月8日(金)～4月7日(日)

	作品名	作者ほか
1	東都大伝馬街繁栄之図	歌川広重
2	木綿問屋川喜田の暖簾	江戸～明治時代
3	木綿縞帳	江戸～明治時代
4	十段返りのからくり	江戸時代
5	蹴鞠のからくり	江戸時代
6	らいかうからくり(頼光蜘蛛切)	江戸時代
7	からくり解説書『機巧図彙』三冊のうち	細川頼直著・寛政8年刊
8	からくり解説書『機訓蒙鏡草』上巻のみ	環中仙著・享保15年刊
9	絵尽し『細見神事の舟歌』	江戸時代刊
10	役者評判記『役者三叶和』	延享3年刊
11	役者評判記『役者三ツ叶』	天明5年刊
12	「天明二年正月京都北東芝居」役割番付	天明2年刊
13	「天明二年正月京都北東芝居」絵尽し	天明2年刊
14	「天明二年正月京都北西芝居」役者番付	天明2年刊
15	「天明二年正月京都北西芝居」絵尽し	天明2年刊
16	役者評判記『役者花実論』	天明2年刊
17	一枚摺「いろは鬻阨百噂」	安政2年刊力
18	一枚摺「役者大おどり番付」	天保8年刊力
19	老人図扇面	写楽筆
20	芝居絵「累扇月姿競」大判三枚続	三代豊国(初代国貞)
21	芝居絵「加々見山再岩藤」大判二枚続	三代豊国(初代国貞)
22	絵尽し『仮名手本忠臣蔵』	天明3年刊
23	絵尽し『仮名手本忠臣蔵』	寛政3年刊
24	絵尽し『仮名手本忠臣蔵』	文化10年刊
25	絵尽し『仮名手本忠臣蔵』	文化2年刊
26	絵尽し『菅原伝授手習鑑』	天明5年刊
27	絵尽し『菅原伝授手習鑑』	寛政3年刊
28	絵尽し合綴本『絵本千箱玉』四冊	天明2年刊
29	絵尽し合綴本『国花繁栄集』四冊	天明5年刊
30	浄瑠璃番付「鄙島原由緒菊水」	文化12年刊
31	浄瑠璃番付「鄙島原由緒菊水」	文化12年刊
32	絵尽し『絵本大功記』	寛政11年刊
33	絵尽し『絵本大功記』	寛政11年刊
34	浄瑠璃本『音曲大湊』	江戸時代刊
35	浄瑠璃本『勢州阿漕浦 平治住家のだん』	江戸時代刊
36	『自然齋玄無法師歌集』二冊のうち	川喜田石水編・文久元年刊
37	千町歳旦	享保21年写
38	似雲草稿	享保6年写力
39	『としなみ草』二十巻十冊のうち巻二	似雲詠
40	『閑田次筆』四巻四冊のうち巻一	伴蒿蹊著・文化3年刊
41	『涌蓮大徳和歌短冊帖』自筆本	涌蓮筆・江戸時代中期
42	『涌蓮大徳和歌短冊帖』版木	
43	『涌蓮大徳和歌短冊帖』刊本	川喜田石水編・嘉永5年刊
44	山本春正像	山本通春筆・伊藤仁斎賛
45	『山本氏家譜』	文化13年写
46	『山本春正伝』	江戸時代後期写
47	『清水谷実業家集』	享保6年写
48	『詩歌 法眼季吟七十賀』	江戸時代後期写
49	『季吟伊勢紀行』	江戸時代後期写
50	『於豊前小倉城御城御賀千句』	江戸時代後期写
51	『佛国詩偈』六巻三冊のうち	貞享2年刊
52	『洗雲集』二十二巻十一冊のうち	元禄3年刊
53	『南総里見八犬伝』全九輯百六冊のうち	曲亭馬琴著・江戸時代後期刊
54	『新編金瓶梅』全十集三十八冊のうち	曲亭馬琴著・江戸時代後期刊
55	『犬夷評判記』	曲亭馬琴答述、三枝園主人批評・文政元年刊
56	『霧旅漫録』	曲亭馬琴著・江戸時代後期写
57	『著作堂旧作略自評摘要』	曲亭馬琴著・江戸時代後期写

	作品名	作者ほか
58	江戸名家五節句寄書	馬琴、南畝、京伝、歌麿ほか
59	『伊勢名物通神風』	式亭三馬著・文化15年刊
60	扁額「牛車楼」	大田南畝筆・文化15年
61	『古今和歌集』	写
62	『堀河院百首』	写
63	『永久百首』	写
64	『自讃歌頓阿注』	写
65	『源氏物語 須磨』	写
66	『源氏物語 明石』	写
67	『源氏物語 早蕨』	写
68	『後撰和歌集』 二冊	写
69	冷泉為村和歌懐紙	江戸時代中期
70	観世流謡本 六冊のうち	江戸時代初期写

## 第2展示室

所蔵品展《川喜田半泥子とその周辺—半泥子と川喜田家 木綿問屋の当主として—》

平成25年2月8日(金)～4月7日(日)

	作品名	作者
1	唐津手茶碗 銘「薄氷」	川喜田半泥子作
2	井戸手茶碗 銘「雨後夕陽」	川喜田半泥子作
3	粉引茶碗 銘「雪の曙」	川喜田半泥子作
4	黒織部茶碗 銘「富貴」	川喜田半泥子作
5	高麗手茶碗 銘「雅茶子」	川喜田半泥子作
6	志野茶碗 銘「不動」	川喜田半泥子作
7	灰釉茶碗 銘「これはしたり」	川喜田半泥子作
8	黒茶碗 銘「無茶太郎」	川喜田半泥子作
9	赤楽大茶碗 銘「閑く恋慕」	川喜田半泥子作
10	伊賀水指 銘「慾袋」	川喜田半泥子作
11	猫柳図	川喜田半泥子筆
12	紅梅図	奥田竹石筆・川喜田半泥子賛
13	竹の子図	川喜田半泥子筆・自賛
14	独乙人花売男女図	川喜田半泥子筆・自賛
15	絵唐津茶碗	川喜田半泥子作
16	灰釉茶碗 銘「園城寺」	川喜田半泥子作
17	黄瀬戸茶碗 銘「滑り川」	川喜田半泥子作
18	焼締茶碗 銘「如雷」	川喜田半泥子作
19	割高台茶碗 銘「浮寝鳥」	川喜田半泥子作
20	唐津手茶碗 銘「浅春」	川喜田半泥子作
21	粉引手茶入 銘「伊勢みやげ」	川喜田半泥子作
22	竹茶杓 銘「草まくら」	川喜田半泥子作
23	四方香合 銘「早春」	川喜田半泥子作
24	香合 銘「番町の家」	川喜田半泥子作
25	男之助羽子板図	川喜田半泥子筆
26	役者絵扁額	川喜田半泥子筆
27	『大伝馬町』(附仕入帳)	紺野浦二(半泥子)著
28	お竹大日図	紺野浦二(半泥子)下絵
29	城文方印「木綿商人」	半泥子使用
30	書「至誠」	川喜田半泥子作
31	川喜田音頭手ぬぐい	
32	川喜田商店三百年記念画帖	川喜田半泥子筆
33	川喜田本家蛭子講之図	川喜田半泥子筆
34	赤絵茶碗(還暦記念)	川喜田半泥子作

### 山里茶席

35	書「苦茶」	川喜田半泥子筆
36	旅枕花入	川喜田半泥子筆
37	南蛮水指	川喜田半泥子作
38	玄庵手井戸茶碗	川喜田半泥子作

※作品保護のため展示資料を変更することもございますのでご了承ください。